

## 【選択：「音楽科の授業創り」一新3観点の学習評価と実践授業一】

### ■開講日程

- ◇事前学習期間 2021年11月18日(木)～11月29日(月)
- ◆双方向型ライブ配信日時 2021年12月12日(日)13時～16時05分(休憩含)
- ◇修了試験 2021年12月12日(日)16時10分～ [試験時間1時間]

■担当講師 清水 宏美 (芸術学部 教授)

■主な受講対象者 小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭

### ■講習の概要

『中学校学習指導要領』が本年度より全面実施されました。主に中学校音楽科教育に携わっている先生方と共に、音楽科の授業創りと新3観点の学習評価をどう結び付けていったらよいのか、を模索します。「生徒にとって楽しくて、学びのある授業」をつくるにはどうしたらよいのかを追求出来たら、と思っています。

講習ではまず、「今さら聞けない『中学校学習指導要領音楽編』」と「今だから知りたい：新3観点の学習評価」について、基本的な内容の要点理解から始めます。そして、新3観点による「音楽科学習指導案」の立て方や「ワークシート」の作り方を捉えながら、教材研究から授業構築までの理解を深めます。

授業実践としては、【表現：歌唱】(合唱)の授業、【表現：創作】の鍵盤楽器やアプリの鍵盤を使った旋律創作の授業、【鑑賞】(郷土の音楽)の授業、における新3観点のポイントを押さえた授業展開について、具体的な実践授業を受けながら考えていただきたいと思います。

普段、お忙しく授業をされている先生方が、生徒の立場になって清水の授業を受けることで、何かを発見でき、授業改善を図りながら、ご自身の「明日の音楽科の授業創り」に生かしていただけましたら幸いです。

### ■到達目標

1. 『中学校学習指導要領音楽編』や「新3観点の学習評価」の内容の要点について理解し、その趣旨を生かした「音楽科の授業創り」について説明することができる。
2. 「新3観点の学習評価」を軸とした「音楽科の授業創り」や授業改善について考え、自身の音楽科の授業の学習評価について具体的な方法などをもつことができる。
3. 実践事例の演習から、「学習指導案」や「ワークシート」を作成する技能や授業を構築する技能を習得することができる。
4. 「新3観点の学習評価」の趣旨を生かした「音楽科の授業創り」に関心をもち、実践的な学習活動と結びつけ、主体的・協働的に取り組みながら、研修や演習をすることができる。

### ■講習内容

1. 『中学校学習指導要領音楽編』と「新3観点の学習評価」について、基本的な内容の要点について
2. 新3観点による「音楽科学習指導案」の立て方や「ワークシート」の作り方について

3. 実践授業：【表現：歌唱】「声部の役割を生かして混声合唱をしよう！」  
【表現：創作】「鍵盤楽器（キーボードやアプリの鍵盤）で演奏しながら、My 旋律をつくろう！」  
【鑑賞】 「生活や社会の中にある郷土の音楽を楽しもう！」
4. まとめ — 「生徒にとって楽しくて、学びのある授業」を実践するために—

◇事前学習(2 時間:課題含む)

1. 課題

◇双方向型ライブ講習(3 時間)

◇修了試験(1 時間)

■受講上の注意事項

講習日には、『中学校の教科書 1. 2・3 上下』、『中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 音楽編』をご用意ください。

以上